

「インターKX財務会計2008」平成20年度消費税申告書様式変更及び機能アップ版(Ver3.7) 概要

「インターKX財務2008 Ver.3.7」での対応内容をご案内します。今回のバージョンより「財務会計2007」のシステム名称を「財務会計2008」に変更しました。

1.バージョンアップについて

インターKX財務会計2007・・・Ver.3.4 以降

インターKX財務会計・・・Ver.3.4 以降

* 電子申告プログラム「InterKX 財務会計 2007 Ver.3.6.e6」をお使いの場合

電子申告プログラムVer.3.6.e6をお使いのお客様の場合は、Ver.3.7.0へのバージョンアップをすることで電子申告が可能となります。（電子申告プログラムVer.e6の再セットアップは必要ありません。

電子申告プログラムを含めたバージョン表示は「Ver.3.7.0.e6）」となります。

2.データの利用について

* データの受け渡し処理の注意事項

InterKX財務会計 Ver.3.0以降、財務応援Super/Lite Ver.7.0以降で作成したデータを使用することが可能です。

3.様式改正について

消費税申告書の様式変更対応

郵政民営化により、郵便貯金の取り扱いが「ゆうちょ銀行」で行われるようになったことに伴い、申告書の「還付を受けようとする金融機関等」の欄について、レイアウトが変更されました。

旧様式	新様式																						
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">還付を受けようとする金融機関等</th> </tr> <tr> <td>i</td> <td>銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>預金 □座番号</td> </tr> <tr> <td>ii</td> <td>郵便局 (窓口受取りの場合)</td> </tr> <tr> <td>iii</td> <td>貯金記号番号 (郵便貯金振込みの場合)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※税務署整理欄</td> </tr> </table>	還付を受けようとする金融機関等		i	銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所		預金 □座番号	ii	郵便局 (窓口受取りの場合)	iii	貯金記号番号 (郵便貯金振込みの場合)	※税務署整理欄		<table border="1"> <tr> <td>還付を受けようとする</td> <td>銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>預金 □座番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆうちょ銀行の 貯金記号番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>郵便局名等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※税務署整理欄</td> </tr> </table>	還付を受けようとする	銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所		預金 □座番号		ゆうちょ銀行の 貯金記号番号		郵便局名等	※税務署整理欄	
還付を受けようとする金融機関等																							
i	銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所																						
	預金 □座番号																						
ii	郵便局 (窓口受取りの場合)																						
iii	貯金記号番号 (郵便貯金振込みの場合)																						
※税務署整理欄																							
還付を受けようとする	銀行 本店・支店 金庫・組合 農協・漁協 本店・支店 本所・支所																						
	預金 □座番号																						
	ゆうちょ銀行の 貯金記号番号																						
	郵便局名等																						
※税務署整理欄																							

システムでは、様式変更対応を行いました。

税務代理権限証書添付書面の様式変更対応

税務代理権限証書添付書面（税理士法第33条の2第1項、税理士法第33条の2第2項）について様式の改定が行われました。

< 提出先、提出年月日の記載欄の追加、および受付印の追加（1ページ目） >

旧様式	新様式							
<table border="1"> <tr> <td>税 申告書 (年分)</td> </tr> <tr> <td>税理士法第33条の2第</td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> </tr> </table>	税 申告書 (年分)	税理士法第33条の2第	氏名又は名称	<table border="1"> <tr> <td>税 申告書 (年分)</td> </tr> <tr> <td>税理士法第33条の2第</td> </tr> <tr> <td>年 月 日 殿</td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> </tr> </table>	税 申告書 (年分)	税理士法第33条の2第	年 月 日 殿	氏名又は名称
税 申告書 (年分)								
税理士法第33条の2第								
氏名又は名称								
税 申告書 (年分)								
税理士法第33条の2第								
年 月 日 殿								
氏名又は名称								

システムでは、上記の1ページ目の提出先・提出日、受付印の印刷に対応しました。（4ページ目の「*追加記載する事項」については電子申告での対応が明確になり次第、対応を検討します）

中小企業チェックリストの様式変更対応

平成 20 年 5 月 1 日付けで「中小企業の会計に関する指針」が改正されたことを受け、5 月 22 日付で中小企業チェックリストの改定が行われました。

旧様式	欄外資産	16	その発行会社の財政状態が著しく悪化した市場価格のない株式を保有する場合、これについて相当の減額をし、評価差額は当期の損失として処理したか。(*)	無	有 YES NO
	欄外資産	17	最終仕入原価法により評価している棚卸資産がある場合、期間損益計算上、著しい弊害がないことを確認したか。	無	有 YES NO
	欄外資産	18	原価法を採用している棚卸資産で、時価が取得原価より著しく低く、かつ、将来回復の見込みがないものがある場合、これを時価で評価したか。(*)	無	有 YES NO
	欄外資産	27	資産として計上した繰延資産は、当期の償却を適正にしたか。	無	有 YES NO
新様式	欄外資産	16	その発行会社の財政状態が著しく悪化した市場価格のない株式を保有する場合、これについて相当の減額をし、評価差額は当期の損失として処理したか。(*)	無	有 YES NO
	欄外資産	17	棚卸資産について、災害による著しい損傷、著しい陳腐化その他これらに準ずる特別の事実が生じた場合、その事実を反映させて帳簿価額を切り下げたか。	無	有 YES NO
	欄外資産	18	棚卸資産の期末における時価が帳簿価額より下落し、かつ、金額的重要性がある場合には、時価をもって貸借対照表価額としたか。(*)	無	有 YES NO
	欄外資産	19	最終仕入原価法により評価している棚卸資産がある場合、期間損益計算上、著しい弊害がないことを確認したか。	無	有 YES NO
欄外資産	28	資産として計上した繰延資産がある場合、当期の償却を適正にしたか。	無	有 YES NO	

システムでは、様式変更対応を行いました。

4. システムでの機能アップ対応内容について

収支内訳書（白色申告）の対応

お客様より要望の多かった収支内訳書（平成 19 年分）について、一般用 / 不動産用 / 農業用の対応を行いました。平成 20 年分について様式変更があった場合には、確定申告の時期に追加対応を行います。



全科目勘定式決算書の対応

お客様より要望の多かった全科目勘定式決算書の対応を行いました。全科目勘定式決算書では、複数ページに渡り残高のある科目をすべて印刷することが可能です。

経営ガイドブックのページ選択対応

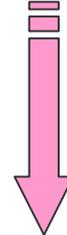
お客様より要望の多かった経営ガイドブックの出力ページ選択の対応を行いました。出力ページの選択内容により「目次」の作成をおこない、会社データ毎、業種（1.建設業 2.製造業 3.販売業 4.サービス業）毎に前回指定したページ内容を保存します。

プレビュー画面のジャスト表示対応

プレビューの表示サイズを財務のウィンドウサイズに合わせて1ページ全体を表示するジャストフィット機能表示に対応しました。

初期画面の状態

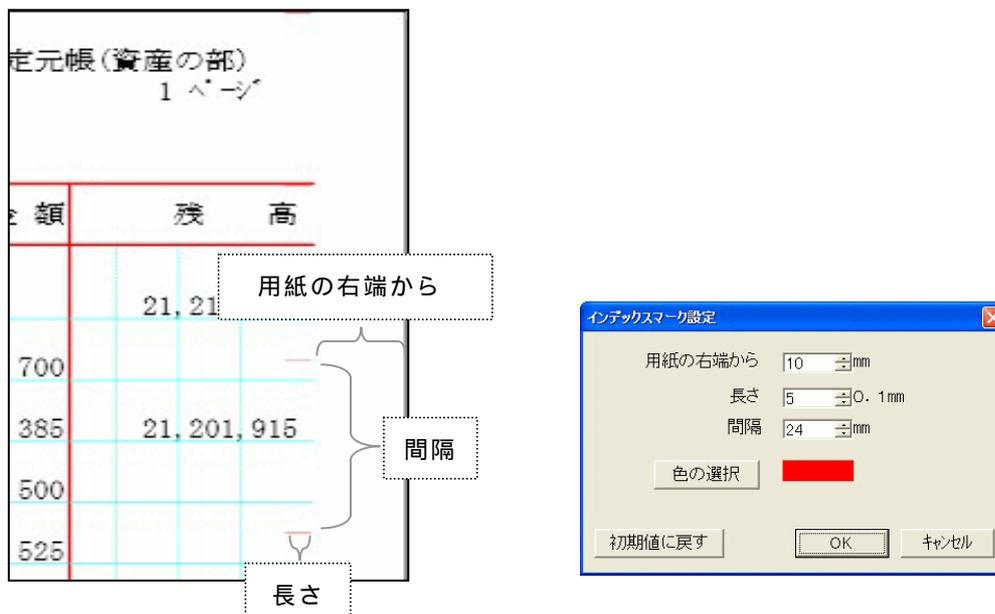
表示倍率が100%のため、1ページすべての情報を表示できません。
<F8 縮小>は表示倍率を50%とするため、全体は表示できても小さくなりすぎると感じます。



ジャストフィット表示
ウィンドウサイズに合わせて1ページ全体を表示します。
このとき、表示倍率は5%刻みで表示します。(この例では85%、19インチディスプレイの環境)

インデックスマーク印字の対応

総勘定元帳 / 帳簿印刷 / 部門別元帳にて、インデックスラベル貼付用の目安となる印を用紙の右端に印刷できるようにしました。元帳様式：元帳 A4、フォーム種別：白紙の場合に有効です。



スタートからのプログラム登録場所の変更 (セットアップ時)

Windows スタートボタンからのシステム起動の操作性を向上させるために、システムを登録する階層を変更しました。

- ・エプソンアプリケーションの下に「カテゴリ：財務会計」を追加し“財務会計 2008”を登録
- ・エプソンアプリケーションの下に「カテゴリ：はじめに」を追加し、InterKX シリーズの“はじめに”をまとめて登録

PCLファイルの関連付方法変更 (セットアップ時)

初回プレビュー起動時に行っていたPCLファイル(財務システムのプレビュー保存ファイル)のWindows上のファイル関連付けをセットアップ時に行うように変更しました。